

消防団出初式

▶市長や団長の閲団を受け行進する消防団員

1月4日、市民会館ホールにおいて、中野市消防団出初式を開催しました。当日は式典に先立ち、団員が中野小学校から市民会館まで行進し、中央広場公園前では市長や団長から閲団を受けました。

また、市民会館駐車場では、はしご乗り保存会の皆さんによる伝統の「はしご乗り」を披露、続く式典では、各種表彰や消防団音楽隊による演奏などが行われ、団員は真剣な面持ちで式に臨んでいました。



信州のシンボル



NAKANO スナッツ

農産物等販路拡大支援講座

▶地域に貢献できる農業について語る小池さん

1月24日、中野地域職業訓練センターにおいて、農産物等販路拡大支援講座「成功事例」講演会を開催しました。この講座は、地元農産物などの生産・販売活動の支援を目的として実施したもので、当日は、農業者や農産物加工品の製造者ら20人が参加、講師に有限会社たんぼ代表取締役の小池峰子さんを迎え、「楽しく、お金になり、地域に貢献できる農業を！成功事例の裏話」と題してご講演いただきました。



共にいきいき市民のつどい

◀ユーモアを交え講演する広瀬さん

1月21日、中央公民館において男女共同参画社会づくり事業「共にいきいき市民のつどい」を開催しました。当日は、約350人が参加する中、有限会社ニット工房広瀬の代表で、ニット界の貴公子の名で親しまれている広瀬光治さんの「『夢を編む』～自分らしく輝く生き方を～」と題した講演会を行いました。講演では、編み物は女性がすることという偏見を受けながら編み物の普及に努めた実体験などをお話いただきました。



信濃から夢にむかって

▶ミニ野球教室で指導を受ける子どもたち

信濃グランセローズの選手が夢を語る講演会「信濃から夢にむかって」を1月29日、豊田公民館において開催しました。今シーズンの活躍が期待される飯田達也投手、原大輝捕手を招いて、夢を抱き努力することの大切さなど野球に対する熱い思いを、自らの体験を基にご講演いただきました。参加した小学生ら70人は、野球教室でバットスイングやピッチングフォームの指導を受けるなど、選手との触れ合いを楽しんでいました。



どんど焼き

◀1年の無病息災や豊作を祈願しました

小正月の伝統行事「どんど焼き」が、市内各所で行われました。「どんど焼き」は、1年の農作物の豊作や来福を祈願するもので、この火でもちを焼いて食べると病気になる、書き初めを燃やして高く舞い上がれば字が上手になると言い伝えられています。会場では、門松やしめ縄、だるまなどを飾ったやぐらに火がつけられると、夜空に向かって勢いよく燃え上がっていました。
(写真:1月14日、上小田中区「どんど焼き」の様子)



表紙の説明

第48回 中山晋平記念音楽賞 優秀賞入選曲発表会

1月28日、第48回中山晋平記念音楽賞優秀賞入選曲発表会を、市民会館ホールにおいて開催しました。

当日は、長野県内および姉妹都市から応募があった223曲の中から選ばれた優秀賞入選曲8曲を、市内小学生をはじめ音楽団体の皆さんが発表したほか、優秀賞入選曲受賞者の表彰を行いました。

また、本市出身でフルート奏者の清水和高さんによる記念公演も開催しました。(写真:記念公演の様子)



心の健康を考える会

◀摂食障害に関する知識を学びました

1月20日、市民会館において心の健康を考える会を開催しました。この会は、北信圏域こころの相談センターの小巻佳人さんを講師に、さまざまな心の病気について学ぶ会で、保健・福祉・医療関係者を対象として年3回開催しています。今回は、「摂食障害～食べられない・やめられないの病～」と題し、摂食障害の症状、要因などを講演いただき、参加した皆さんは摂食障害についての理解を深めました。

